

# 「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名

資機材取扱訓練

自治体名

福岡県大任町

消防団名

大任町消防団

## 1 事業の目的

災害が激甚化する中で、消防団の対応能力の向上やさらなる人員の確保が課題となってきた。今後、発生すると予想される様々な災害に対処できるよう、本事業を活用し、消防団の新たな能力向上を図るとともに、災害時における消防団員の使命感の高揚を図ることを目的とする。

## 2 事業内容

地震や台風等の自然災害を想定した、災害救助に必要な資機材取扱訓練の実施

【消防団員 延べ100人 参加】

災害時に必要となるチェーンソー及びエアジャッキを使用した取扱い訓練及び、田川地区消防本部による災害時初期対応講習

内容	備考
資機材取扱い訓練	各分団10名 指導員：納入業者
災害救助訓練 災害救助者応急処置講習	各分団10名 指導員：田川地区消防本部 納入業者

## 3 事業成果

消防団員の災害時における役割は非常に重要であり、今までは消火活動・水防活動がメインであったが、近年の災害の激甚化により、災害対応という幅広い視点での活動が必要となっている。

本町をはじめ近隣市町村では、合同で毎年訓練を行っているが、消防団については消火訓練・水防訓練が主であり、倒壊家屋からの人命救助訓練等については、消防署職員や自衛隊がメインであった。

今回の事業により、チェーンソーやジャッキを使用した実践的な訓練を多くの消防団員に参加してもらったことで、他の市町村にはない新たな能力を身につけ、消防団員の全体的なスキルアップに繋がり、災害初期時点における迅速な対応を行うことができるようになった。

今後、発生すると予想される様々な災害に対処できるよう、本事業を活用し、消防団員の新たな能力向上を図るとともに、災害時における消防団員の使命感の高揚を図ることに繋がった。

## 4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
説明会	回数	1	1	
参加者	人数	100	106	
検討会・打合せ	回数	3	3	

## 5 その他参考情報

